



SEPT 28th
9号

電子機械科 NEWS

Systems Engineering Mechanical & Electrical

お彼岸の
お彼岸花と
みほとけに

山頭火

益田翔陽高等学校

瓜田に履を納れず 李下に冠を正さず

■2学期に入って間もない日、授業中教科書の下に何かを置いている生徒を発見。マンガか？はたまた他の教科の勉強か？と思い、そーっと近くに寄り確認する。が、その時はたまたまノートを教科書の下に敷き授業を受けていたとのことであった。なるほど・・・

●さて、衆議院は本日解散した。その解散に直接関係があったかどうかは知らないが、安部首相は「森友・加計学園」の問題をこの「李下に冠を正さず」の言葉をもって、誤解があった自分の行動を戒めていた。

●ところで、わたしがこの言葉を知ったのは小学校高学年か中学校の頃、以後ここまで「李下」を「梨下」だと思い込んでいた。隣に座る宮本先生はどうかなと思い、ちょっと尋ねてみる、すると「リカ」＝「梨下」だとの答えがかえって来た。(・_・D フムフム

●そういえばネットでこのことわざを調べても、「梨下」も少数だが出てくる、世の中には同じような思い込みをする人もいるものだと思います、同時にネット情報の危うさを感じた。

●表題の言葉は「君子防未然、不慮嫌疑間。瓜田不納履、李下不正冠。」からなるが、瓜田とはウリ畑、李下とはスモモの木である。小学校先生は曰く「ウリ畑では靴紐を治すな、梨(スモモ)の木の下では帽子をかぶりなすな。他から見て誤解を受けるような行動をとるな」・・・もう50年以上前だがあの時は梨だったよな・・・

競技ロボット 報告

●前回 **まれ じょうたろう!** で結んだ決起文、すごく残念な結果に終わりました。8チームの参加の中、4位5位6位となり、3位までに与えられた全国大会出場を惜しくも逃してしまいました。

S3 山根晃一郎：感想

今回 初めてロボット競技大会に参加しました。大会1週間前に完成し、練習を重ねて行くと自分でも分かるぐらいうまくなっていました。大会当日はハプニングもあり焦りもあり悔しい思いをしましたが、楽しくできたのでよかったです。応援ありがとうございました。



競技直前の右から山根、豊田君

●大会には8人が参加。しかし人物像があるのはこの一枚。他の人ごめんなさい